

令和6年度 第1回 大分市自転車活用推進協議会 議事要旨

1. 日 時 令和6年10月3日（木）14時～15時
2. 場 所 大分市役所議会棟4階 全員協議会室
3. 出席者 別紙参照
4. 議 事

大分市自転車活用推進計画の改訂について

5. 議事要旨

番号	発言要旨	回答要旨
1	【委員】 全国的に事故件数が増加傾向にある中、大分市の集計上の事故件数は減少傾向にあるということだが、理由として推測できることはあるか。	【都市交通対策課】 平成18年度に策定した基本計画を基に、交通安全やルール・マナーの啓発等、関係機関と取り組んできたため、その成果が出てきたのではないかと考える。 【大分中央警察署】 警察では自転車利用者に対する指導カードの交付や、イヤホンをしている人に対しての声掛け等に力を入れて取り組んでいる。また、声掛けの際には事故も多いので気を付けるよう個別の呼びかけもしており、事故件数の減少の一因だと考える。

番号	発言要旨	回答要旨
2	【委員】 事業の年度別取組状況について「サイクルロゲイニング等の実施に向けた検討」が令和3年で終了しているが、何か理由があるのか。	【都市交通対策課】 サイクルロゲイニングは自転車を使ってチェックポイント等を周るもので、佐賀県において、コースを設定し、開催を想定した試走を実施した。現段階では実施には至っていないが、佐賀県にはコースとしての下地があるということを確認し、終了している。
3	【委員】 災害発生時に放置自転車は使用できる状態にあるのか。	【都市交通対策課】 条例に基づく保管期限を過ぎた放置自転車の一部について、車両の状態に応じて整備等を行い、災害時の初動対応や復旧作業等の移動手段として利用できるようにしている。

意見について

番号	要旨
1	自転車事故は自動車との出会い頭の事故が多いことがうかがえる。特に事故の多い場所等では、当該地区や校区での注意喚起をして事故防止に繋げてほしい。 また、免許更新の講習の際にドライバーに注意を促し意識を高めてほしい。
2	ヘルメットの着用率が高いのはひとえに関係する皆様の働きのおかげだと思い感心した。